

2022年5月24日

株式会社サティスファクトリー

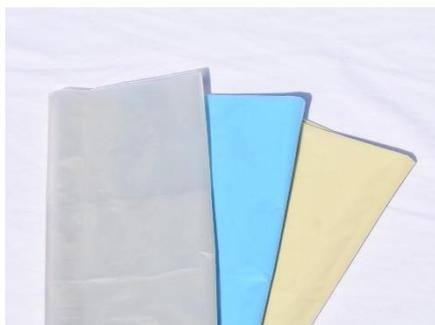
## 再資源化プロダクト事業で

# CO2 排出削減量 6,756t を突破

ーサティスファクトリーが顧客企業向けに CO2 排出削減証明書を発行開始

事業者向け環境・廃棄物マネジメントのパイオニアである株式会社サティスファクトリー（本社：東京都中央区、代表取締役：小松武司）は、2022年5月に再資源化プロダクト事業によるCO2排出削減量が累計6,756t突破したことを発表しました。また、算定値の公表に併せて、2021年度の実績等をもとに、顧客向けにCO2排出削減証明書の発行を開始しました。

### ■ 再資源化プロダクト事業



サティスファクトリーの再資源化プロダクト事業では、国内企業から排出される廃プラスチックを回収・再資源化し、99%再生材ごみ袋『FUROSHIKI』を製造・販売しています。本来、ごみとして**焼却されてしまうはずだったプラスチックごみを有効利用**することで、CO2排出削減値を算出することができます。（サンプル請求は[こちら](#)）

### ■ CO2 排出削減量の推移

事業を開始した2020年5月から2022年3月までの間に累計6,756tのCO2排出を削減しました。

アクション	2020年度	2021年度	合計
「FUROSHIKI」の使用	292t	1,149t	1,440t
原材料の提供	3,050t	2,265t	5,315t
合計	3,342t	3,414t	6,756t

2021年までに累計**6,756t**のCO2を排出削減しました

# NEWS RELEASE

## ■ CO2 排出削減証明書の発行開始

『FUROSHIKI』の使用または原材料の提供の量に応じて、成果である CO2 排出削減値を書面で発行します。



## ■ 今後の展開 – CO2 排出削減の共創



年間 5,000t の CO2 排出削減を目標に掲げ、企業や自治体とのさらなる CO2 排出削減の共創を行うプロジェクトを開始します。  
(参加申込は [こちら](#))

### [概要]

- 名 称 : CO2 5000t 削減プロジェクト  
内 容 : CO2 排出削減の協創  
目 標 : 年間 5,000t の CO2 排出削減  
対 象 : 国内の企業および自治体  
条 件 : 下記アクションのいずれか、または両方の実施  
01 ごみ袋「FUROSHIKI」を使用する  
02 原料となる「廃プラ」を提供する  
主 催 : 株式会社サティスファクトリー  
Web サイト : <https://www.sfinter.com/co2-5000t/>

# NEWS RELEASE

## ■ 企業概要－社会を100年先に繋ぐ、環境問題解決企業

会 社 名 : 株式会社サティスファクトリー  
所 在 地 : 東京都中央区八丁堀三丁目12番8号 HF 八丁堀ビルディング 8F  
代 表 者 : 代表取締役 小松 武司  
設 立 : 1996年11月  
事 業 内 容 : 廃棄物マネジメント事業、環境コンサルティング事業、環境教育事業、  
再生可能エネルギー事業、海外事業、再資源化プロダクト事業  
資 本 金 : 1億円  
Web サイト : <https://www.sfinter.com/>

## ■ お問い合わせ先

広 報 担 当 : 椛田 (かばた)・北澤 (きたざわ)  
電 話 : 03-5542-5300  
E - m a i l : [consulting@sfinter.com](mailto:consulting@sfinter.com)

以上